

今年の重点課題は

高月中学校跡地 利用計画の明確化

平成二六年度は高月地域づくり協議会が発足して四年目となる。協議会は、これまでの三年間、高月地域における新しい公共の担い手という立場で、高月に暮らす人々にとって満足度の高い地域となるよう福祉から教育、地域振興にわたる課題を解決するため幅広い活動に取り組んできた。

去る四月二六日に開催された定期総会では、平成二五年度に実施された三五事業と三会計の収支決算が報告された。いづれの事業も大勢の参加者のもとで実施されたことで、地域課題の解決に向けてみんなで取り組むこと

高月地域づくり協議会（会長村井弘）は去る四月二六日、高月公民館で平成二六年度定期総会を開催した。総会では平成二五年度事業並びに決算報告と平成二六年度事業計画案と予算案が審議され、いずれも賛成多数で承認・可決された。

たかつき

地域力

第22号

《発行》

高月地域づくり協議会
広報研修委員会
委員長 武田 雅博

《事務局》

高 月 公 民 館
TEL (0749) 85-5204
FAX (0749) 85-5744

高月地域のようす
(平成26年5月1日現在)

男 4,940人
女 5,084人
合計 10,024人
世帯数 3,229世帯

の大切さ、いわゆる共助の重要性が再認識された一年であったと報告された。

続いて、平成二六年度事業計画と会計の収支予算が提案され、各部会が実施を計画する事業内容が説明された。

地域が長浜市になって四年が経過した

が支所の例に見られるように身近な行政機能は年々縮小されている。今後、地域のコミュニティを支える機能として地域づくり協議会の役割と期待は一層高まるものとし、地域づくりの活動は地域が抱える問題や課題に対して行政にたよるだけではなく、自らが解

決に向けて取り組もうとする住民自治の行動であり、この活動に参画するみんなの知恵と行動で解決することが大切とする事業の基本方針を示している。

事業については、今年度も協議会に参画する団体と連携し、昨年度同様多くの事業が計画されているが、なかでも重点課題と位置づけているものの一つに、高月中学校跡地活用計画を明らかにさせることがあげられている。

平成26年度 高月地域づくり協議会 一般会計 収支予算書

〔収入〕		(単位:円)
科 目	26年度予算額	備 考
1.前年度繰越金	68,231	平成25年度繰越金 68,231
2.市地域づくり交付金	992,000	長浜市地域づくり交付金 ・均等割額 350,000円 ・世帯割額 642,000円 (200円×3,214世帯) 992,000
3.市事務局人件費支援交付金	672,000	事務局人件費支援交付金 (800円×3.5h)×20日×12月 672,000
4.事業参加等収入	40,000	ウォーキング参加費、バザー収益金等 40,000
5.その他の収入	769	預金利息ほか 769
合 計	1,773,000	

[支出]		(単位:円)			
科 目	26年度予算額	備 考			
1.事務局費	人件費	672,000	賃 金 事務員(1人)の賃金	672,000	
	事務費	旅 費		役員等旅費弁償	5,000
		郵 送 手 数		会議等通知切手額購入	60,000
		印 刷 費	165,000	理事会、部会、総合資料作成	30,000
				封筒作成(長3.角2サイズ)	40,000
				コピー用紙(A3,A4紙)	20,000
	消 耗 品 費		事務用品類	10,000	
	会議費	20,000	会 議 費 総会、理事会、部会開催費	20,000	
2.事業費		自 治 会 部 会		35,000	
			・地域課題改善要望活動 20,000円		
			・鳥獣被害対策事業 15,000円		
		健 康 福 祉 部 会		105,000	
			・高齢者サポート支援事業 20,000円		
			・しょうがい者支援事業 5,000円		
			・子育てサークル活動助成 20,000円		
			・健康づくり推進事業 60,000円		
		安 全 環 境 部 会		105,000	
			・地域防災活動強化事業 95,000円		
		・地域エコファースト作戦 5,000円			
		・道路安全点検活動 5,000円			
	教 育 ・ 文 化 ・ ス ポ ー ツ 部 会		331,000		
		・学習支援事業 6,000円			
		・地域寺子屋活動助成 30,000円			
		・つきのきワクワク学舎学業 50,000円			
		・総合型地域SC活動助成 30,000円			
		・群読発表会活動助成 15,000円			
		・文化活動推進事業 200,000円			
		地 域 振 興 部 会		121,000	
			・新しい農業育成事業 35,000円		
			・秋のあつたかつき祭り事業 50,000円		
			・検討会議等開催費 6,000円		
			・HP管理運営費 30,000円		
3.広報研修費	195,000	地 域 力 発 行 費	広報紙印刷代	125,000	
4.予備費	24,000	研 修 費	講師謝金ほか	70,000	
合 計	1,773,000				

高月中学校跡地はすでに校舎や体育館などの建物はすべて取り除かれ、二万数平方メートルもの広大な更地になっている。今後、この土地がどのような利活用が図られるのか注目されるところだ。

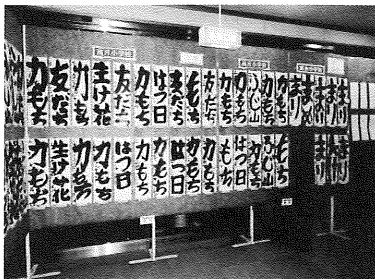
協議会では、平成二四年三月長浜市に「跡地利利用計画にかかる五つの提言」を提出しているが、市からはいずれの提言も実現は難しいとの返答や、区画の確定あるいは面積が広大なことから埋蔵文化財調査に相当の年月と費用がかかることなどを理由に未だ明確な跡地利利用計画が示されていない。

このままでは何にも使われなまま放置され、あげくには安易な財産処分がされてしまわないか心配される。

そこで、協議会では再度、有識者による跡地活用企画委員会を設け、市北部地域の振興に寄与する活用策を考え、市に対して早期に跡地利利用計画の明確化を迫る考えだ。

問 6. 高月公民館は公共施設の指定管理者制度で高月地域づくり協議会が管理・運営してることを知っていますか。

- | | |
|------------|-------|
| 1. 知っている。 | 88人 |
| | 77.9% |
| 2. 知らなかった。 | 24人 |
| | 21.2% |
| 回答なし | 1人 |
| | 0.9% |

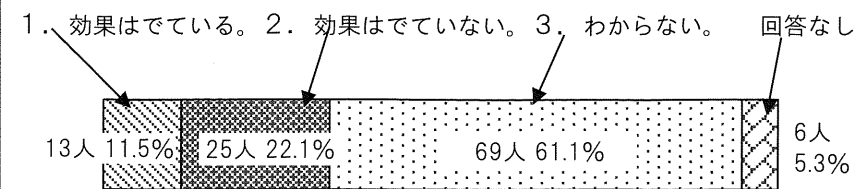


公民館の管理・運営は 及第点？

問7. 高月公民館が行っている事業や活動をどのように思いますか。

- | | | |
|-------------|-----|-------|
| 1. 十分である。 | 22人 | 19.5% |
| 2. まあまあである。 | 51人 | 45.1% |
| 3. 物足りない。 | 17人 | 15.0% |
| 4. わからない。 | 22人 | 19.5% |
| 回答なし | 1人 | 0.9% |

問 4. 市町合併から 4 年が経過しましたが、あなたは公民館が開催する講座等に合併効果はでていると思われますか。



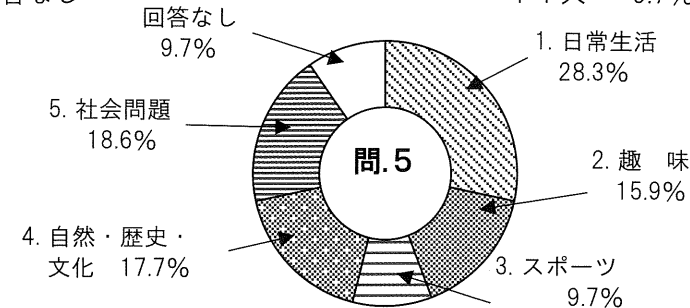
- 1.「効果はでている」の主な意見
- ・市内で統一した事業
 - ・地域の自主性ができた
 - ・コミュニティ団体の拠点
 - ・地域づくりの指定管理
 - ・高月町以外の参加
 - ・市民が交流しやすくなる
 - ・公民館が連携している

- ・利用促進の情報がある
- ・幅広い年代が集まれる企画
- ・開催回数をもっと多く
- ・予算拡充より活性化
- ・市の中核施設としての位置づけ
- ・市全体に声をかける
- ・講演会が少ない
- ・生涯学習を活発的に

合併効果はまだまだ不十分！

問5. あなたは一番どのような内容の講座や講演会などに参加したいですか。

- | | | |
|-----------------------|-----|-------|
| 1. 日常生活に役立つ技術・知識を学ぶもの | 32人 | 28.3% |
| 2. 趣味に関するもの | 18人 | 15.9% |
| 3. スポーツなど身体を動かすもの | 11人 | 9.7% |
| 4. 地元の自然・文化・歴史を学ぶもの | 20人 | 17.7% |
| 5. 社会問題について学ぶもの | 21人 | 18.6% |
| 回答なし | 11人 | 9.7% |



貴重なご意見をいただきました、一例を紹介します。

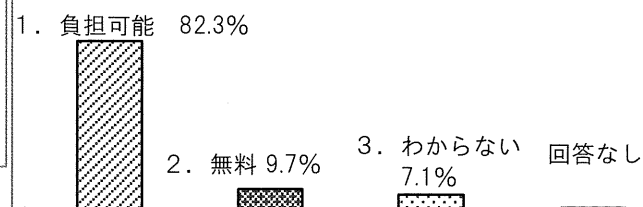
- ・ロビー展や個展は(公民館へ)足を運ぶ機会となる。
- ・男性の子育てに関する講演会の開催
- ・公民館の活発な活動に感心しています。
- ・館内だけでなく外へ行く学習会もできるとよい。
- ・教室など平日の昼間に行われ参加できない。
- ・魅力的なものをたくさん企画してください。
- ・小規模ホールならではの活動を
- ・オリンピックもあることですし、語学講座があるとよい。
- ・高齢になると公民館が遠のく、公民館が出向いてほしい。
- ・若い世代も参加したい事業を企画してほしい。
- ・費用は内容が良ければ負担も可能です。
- ・支所の縮小が進み信用ができなくなりつつある。
- ・有料化され若干使いにくくなった。
- ・いつも美しい環境で利用でき感謝します。

ご協力ありがとうございました

受講料や入場料負担に
8割以上が理解をしめす

問8. あなたは公民館が開催する講座や講演会で受講料もしくは入場料を徴収することについてどのように思われますか。

- | | | |
|---------------|-----|-------|
| 1. 多少の負担はできる。 | 93人 | 82.3% |
| 2. 無料であるべきだ。 | 11人 | 9.7% |
| 3. わからない。 | 8人 | 7.1% |
| 回答なし | 1人 | 0.9% |



高月公民館利用者162人に聞きました

から今年四月
三月までの
一月間に高
月公民館で
開催された
講演会、講
座の受講、
公民館サー
クルへの参
加、各種団
体の会議へ
の出席など
で延一五、
九五三名が
公民館を利
用している
高月公民
館の指定管
理者である
高月地域づ
くり協議会
は利用者の
約一割にあ
たる一六二
名を任意抽
出して、今
後の公民館
事業や管理
・運営にい
かすため高
月公民館利
用者アンケ
ートを実施
した。回答
があった一
一三名の集
計結果を意
見や感想も
含め報告す
る。

- 1.調査期間 平成26年3月12日～3月22日
2.調査数 162人
3.回答数 113人（回収率69.8%）
4.回答者の内訳

- (1)性別 男性 77人 女性 36人

- | | | |
|-------|------|-----|
| (2)年齢 | 20歳代 | 0人 |
| | 30歳代 | 7人 |
| | 40歳代 | 16人 |
| | 50歳代 | 22人 |
| | 60歳代 | 36人 |
| | 70歳代 | 24人 |

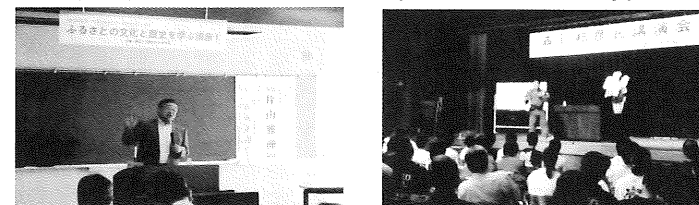
- (3)住所
- | | |
|-------|-----|
| 富永地区 | 21人 |
| 高月地区 | 51人 |
| 古保利地区 | 21人 |
| 七郷地区 | 18人 |
| 回答なし | 2人 |

問1.あなたがこの一年間に高月公民館を利用したのは、次のどの内容になりますか。（複数回答）

- | | | |
|------------------------------|-----|-------|
| 1. 公民館サークル活動 | 24人 | 21.2% |
| 2. 公民館が主催する講演会・講座 | 74人 | 65.5% |
| 3. 地域づくりなどコミュニティ（地域のまちづくり）活動 | 39人 | 34.5% |
| 4. P T A、子ども会活動 | 8人 | 7.1% |
| 5. その他の団体活動 | 39人 | 34.5% |
| 6. 秋のあったかつきまつり（文化の集いなど） | 51人 | 45.1% |
| 7. ロビー展や個人の作品展鑑賞 | 45人 | 39.8% |
| 8. その他 | 5人 | 4.4% |
| 回答なし | 4人 | 3.5% |



根強い人気の歴史・文化講座

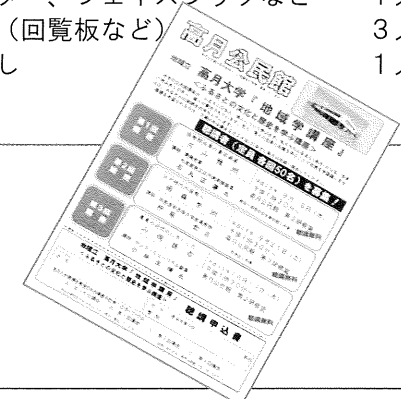


問3. 高月公民館ではこの一年間に下記の講座や研修会を行いました。あなたはどの講座や研修会に参加されましたか。(複数回答)

- | | | |
|------------------------|-----|-------|
| 1. 地域防災研修会〔25.8.2〕 | 21人 | 18.6% |
| 2. 古賀稔彦氏講演会〔25.10.6〕 | 37人 | 32.7% |
| 3. 歴史・文化講座①②③〔25.9～10〕 | 53人 | 46.9% |
| 4. 女性講座①②③④⑤〔25.6～12〕 | 35人 | 30.9% |
| 5. 人権学習講演会〔25.11.4〕 | 26人 | 23.0% |
| 6. 農業問題講演会〔26.2.23〕 | 26人 | 23.0% |
| 7. 参加していない | 23人 | 20.4% |
| 回答なし | 3人 | 2.7% |

問2. あなたが公民館の情報を知る方法は何による
ことが多いですか。(複数回答)

- | | | |
|--------------------|-----|-------|
| 1. 公民館のチラシ | 83人 | 73.5% |
| 2. 公民館からの案内手紙 | 58人 | 51.3% |
| 3. 公民館のホームページ | 6人 | 5.3% |
| 4. 支所の放送 | 32人 | 28.3% |
| 5. 新聞など | 15人 | 13.3% |
| 6. 友達や知人からの口コミ | 20人 | 17.7% |
| 7. ツイッター、フェイスブックなど | 1人 | 0.9% |
| 8. その他（回覧板など） | 3人 | 2.7% |
| 回答なし | 1人 | 0.9% |



高月公民館では、毎月ロビーや視聴覚室などを使って、個人や公民館サークルで製作された趣味の作品が展示されている。

いずれの作品も力作ぞろいで見ごたえのあるものばかりだ。公民館へ足を延ばしてじっくり鑑賞してほしい。また、公民館では出展者も募集

している。工芸・盆栽・収集品など自慢の作品を展示して地域の人々を感動させることも面白そうだ。今後次の展示が予定されている。



〔1階ロビー展〕

6月	陶芸展
7月	水墨画展
8月	ちぎり絵展
9月	書道展
11月	リフォーム展
12月	染色展
1月	小学生書初め展
2月	きりえ展
3月	短歌・俳句展
	生け花展

〔個展〕

10月 赤尾宗明 絵画と能面展

公民館で趣味の個展やサークル展を開いています

編集後記
 ▼高月公民館の指定管理を受け、丸二年が経過した。地域づくり協議会は、事務局機能を発揮しつつ、地域住民が気軽に利用できる公民館運営に努めている。
 ▼今回実施されたアンケートの結果によると、利用状況は公民館が主催する事業への参加が多く、いわば受身的な参加が多いようだ。今後はサークルや団体活動など住民の主体的な活動での利用が望まれるところだ。積極的な学びの姿勢が生徒学習の醍醐味ではと考える。▼公民館への情報の窓口は、チラシや案内状が大半で、ホームページやツイッター・フェイスブック等のデジタル情報の利用はまだまだ浸透していない。事務局ではHPを開設し、頻繁にブログの書き込みも行われている。気軽にクリックして学びの情報を得、趣味や知識の習得、地域づくりに役立て生きがいのある日々を過ごせればと考える。(雅)

編集後記

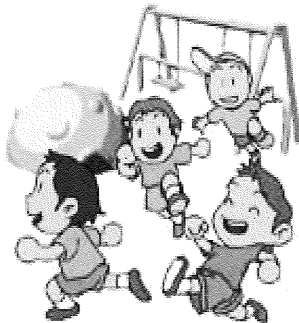
▼高月公民館の指定管理を受けて丸二年が経過地域づくり協議会は、事務局機能を発揮しつつ

五月公展會
校展後兒童

夏休み学生アルバイト
&
パート指導員を募集!!

高月地域づくり協議会が開設する放課後児童クラブでは、放課後や夏休みを公民館ですぐず小学生の安全を見守る 学生アルバイトとパート指導員 を募集しています。

- ◆業務内容：放課後児童クラブの指導員として小学生の見守りと遊び相手
- ◆応募資格：学生アルバイト（高校生不可）
子どもが好きな人。例えば、将来保育士や教員を志望されている方。
- パート指導員
子どもが好きで、明るく元気な人
- ◆募集人数：いずれも3名程度
- ◆採用期間：学生アルバイト
平成26年7月22日（火）～ 平成26年8月26日（火）
- パート指導員
平成26年7月1日～平成27年3月31日
- ◆勤務場所：高月公民館内 放課後児童クラブ室
- ◆勤務時間：学生アルバイト
①午前7時30分～午後12時30分
②午後12時30分～午後6時頃まで のシフト制
- パート指導員
①学校授業日は、午後3時～午後6時頃まで、週2日程度
②夏休み等は、上記の学生アルバイトと同じ
- ◆休日：土曜、日曜、祝日
- ◆時給：850円/時間（交通費および社保等加入なし）
- ◆応募方法：平成26年6月14日までに高月公民館（85-5204）へご連絡ください。なお、応募多数の場合は選考により決定します。



《お問い合わせ先》

高月地域づくり協議会

事務局 高月公民館内 (TEL 85-5204)

7529-0233

長浜市高月町渡岸寺141-1